

令和2年度第1回久留米区域病床機能連携推進部会 議事概要

1 会議の開催日時及び場所

日時：令和2年11月10日（火）19時00分～20時30分

場所：久留米医師会館 会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり（出席者：出席委員19名 欠席委員なし）

3 議事概要

（1） 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について

議事に先立ち、臨時委員として久留米区域地域医療構想調整会議の委員のうち市町村から選出されている委員を指名し、了承された。次に、事務局から、公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について「参考資料 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」に基づき説明を行った。委員からの質問・意見等はなかった。

嶋田病院のプランについて再検証が行われることとなった。

再検証にあたり、小郡三井医師会の島田会長から、嶋田病院と利害関係を有するため、嶋田病院の議決に参加することを辞退する申し出があり、許可された。

嶋田病院が入室し、「資料1 嶋田病院の公的医療機関等2025プラン」に基づき説明した。

地域医療構想アドバイザーから、嶋田病院へ小児医療や周産期医療への今後の取組について質問があり、施設の病床規模及び体制から小児医療や周産期医療へ手を広げるのは難しいと嶋田病院から回答した。

委員から、高度急性期や急性期の新入院患者数の割に、回復期への新入院患者数が4名と少ないように見えるが、逆紹介率が95.8パーセントと高いように地元の医療機関に逆紹介という形で患者を退院させているということかと質問があり、新入院患者数には自施設内の病棟間での患者の移動は加味していないと回答した。

委員協議の結果、今後の役割の方向性について問題ないとの合意がされ、議長から嶋田病院に説明があった。

資料1 嶋田病院の公的医療機関等2025プラン

参考資料1 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について

別添 平成30年度病床機能報告（久留米区域）

<以下、非公開>

以上

議事録署名人

印

---

議事録署名人

印

---